

裏磐梯エナガの会 探鳥会報告2010

【目的】 裏磐梯フィールドにおける野鳥状況について調査する

- 【結果】
- (1) 4月の後半に入り夏鳥の飛来が数日程度遅れた
 - (2) 5月の連休には中瀬沼周辺には北帰行の鳥たち（マミチャジナイ）が見られた
 - (3) オオジシギは個体数が去年と同じであった
 - (4) にぎやかにディスプレイを開始していた（いつも使っているソングポストに止まっていたので去年と同じ固体と思われる）
 - (5) 生まれた雛は順調に育ったようすで6月後半から7月前半にかけ親鳥と同じソングポストを使っていた
 - (6) マミジロが5月の連休から特定の場所でほぼ毎日さえづっていた
 - (7) アカショウビン（裏磐梯の夏鳥で最後にくる）は昨年観察していた「爪なし君」が同じエリアに入ってきて7月末に4羽の雛を孵した
 - (8) 「爪なし君」が育てた子供たちも裏磐梯に帰ってきて子育てを行っていた
 - (9) 全体的に裏磐梯の夏鳥は子育ての時期が後ろにずれた様子である
 - (10) 9月の中旬以降に入ってくるエゾビタキはほとんど姿が見えなかった
 - (11) 冬鳥の飛来数が激減した

- 【考察】
- (1) 夏鳥の飛来が遅れたのは遅い雪の影響によると思われる
 - (2) 夏鳥の子育て時期が後ろにずれたのは抱卵時期に寒さが続いたためと思われる
 - (3) アカショウビンに関して営巣木になる樹が減少しているので今後の繁殖に不安を残す
 - (4) エゾビタキの姿が余り見られなかったのは好物のミズキの実が少なかった為
 - (5) 冬鳥が激減した理由はミズキだけでなく他の植物の実が不作であった為
 - (6) 春の天候が冬鳥の飛来数に影響を与えているように思われた

【概要】 (1) 実施期日

- ※第1回 平成22年4月13日
- ※第2回 平成22年4月27日
- ※第3回 平成22年5月11日
- ※第4回 平成22年6月16日
- ※第5回 平成22年7月13日
- ※第6回 平成22年10月28日
- ※第7回 平成22年11月25日
- ※第8回 平成22年12月8日
- ※第9回 平成23年1月26日

(2) 調査者

裏磐梯エナガの会